

安 全 方 針

当社は、「ここにしかない 感動体験」を実現すべく、「安全・安心」と「お客様目線に立って」を基本に、海上輸送の安全を確保することを最大の使命としコンプライアンスの順守と安全最優先の社是に努め、全社員一丸となって旅客輸送の安全性向上に取り組んでまいります。

1. 全社員が一致協力して旅客輸送の安全確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する関係法令及び安全管理規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
4. 職務の実施にあたり、経験や推測に頼らず、確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と認められる行動をいたします。
5. 事故、災害等が発生したときは人命救助を最優先に行動し、速やかに安全かつ適切な処置を講じます。
6. 情報は漏れなく、正確に伝え透明性を確保します。
7. 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦するとともに、事故の未然防止策を講じるなど、安全対策を不断に見直します。
8. 輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。
9. 安全安心を確保するため、一人一人がルールを遵守し、正則作業を確実に実行できる人材の育成に努めます。

令和6年12月25日

オホーツク・ガリンコタワー株式会社
代表取締役社長 宮 川 良 一

令和7年 安全重点施策

1. 安全管理規程及び安全方針に基づき、下記の施策に取り組みます。

- (1) 運航基準に沿った航行を確実に実施し、安全運航に努めます。
- (2) 作業時には作業者間で声掛けを行う等、安全で確実な作業に努めます。
- (3) お客様の乗船時・下船時は社員が舷門に立ち、お客様の安全確保に努めます。
- (4) 陸上作業員はヘルメット・救命胴衣を必ず装着し安全作業に努めます。
- (5) 社員間でのコミュニケーションを密にとり、情報共有と連携に努めます。

2. PDCA サイクルの推進

「ヒヤリ・ハット」情報を収集し、社員に共有するとともに、原因分析を行い、安全作業の向上に努めます。

3. 安全運航のための適正な教育・指導の実施

- (1) 火災、遭難など船舶及び陸上施設の緊急事態を想定した訓練を実施します。
- (2) 全社員に対し安全教育を実施し、安全意識の向上に努めます。

4. 確実な整備の継続

安全運航を行うため、計画的に船舶及び陸上施設の整備、船体・機関・陸上施設を良好な状態の維持に努めます。

オホーツク・ガリンコタワー株式会社

代表取締役社長 宮 川 良 一